

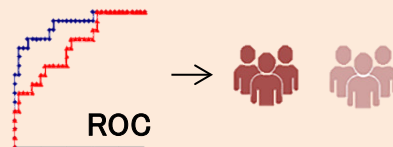
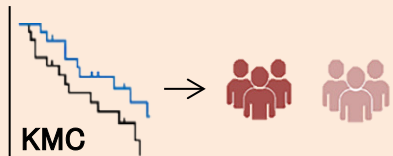
がんにおける非コードRNAの臨床応用を目指した研究

キーワード [がん, ncRNAs, オルガノイド, Xenograftモデル]

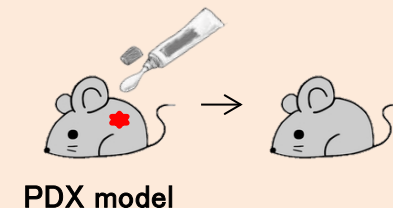
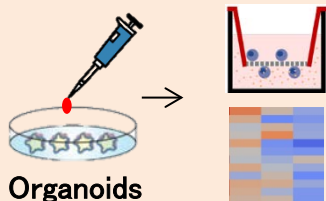
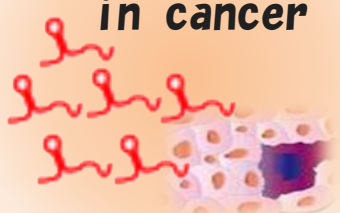
助教 邵 力

RQ: 予後マーカーになるか？
(miR-224 in liver cancer)

RQ: 診断マーカーになるか？
(miR-223 in oral cancer)



Non-coding RNAs
in cancer



RQ: 分子標的薬になるか？
(lncRNA in lung cancer)

RQ: 核酸医薬の候補なのか？
(miR-223 in oral cancer)

内容:

従来のがん生物学の研究は、タンパク質コードする遺伝子に焦点を当ててきた。近年、タンパク質を翻訳しない非コードRNA (ncRNA) が発見された。それ以来、ncRNAとがんの生物学に関する研究は爆発的に進展し、ncRNAががんの病態形成及び進展に重要な役割を果たしていることが明らかとなった。本研究室の研究は、がんの診療においてncRNAを新規のバイオマーカーや治療薬として応用することを目指している。

- ① miR-224: 肝癌を標的とした新たながん克服医療への展開
- ② miR-223: 口腔癌におけるバイオマーカーや分子標的薬としての臨床応用の検討
- ③ 長鎖非コードRNAを標的とした肺癌に対する新規治療法の創出
- ④ 口腔癌に対するmicroRNA創薬研究

アピールポイント:

臨床講座と連携し、分子疫学や分子生物学に関する多様なアプローチを用いて、がん診療におけるncRNAsの応用を検討している。

分野: 公衆衛生学・衛生学
専門: 予防医学・分子生物学

E-mail: shori@med.id.yamagata-u.ac.jp

Tel: 023-628-5260

Fax: 023-628-5261

HP: <https://www.yamagatapubhealth.com/>

